

Rotary 

人類に奉仕するロータリー

2016-17

Vol. 5



ROTARY
SERVING
HUMANITY

Governor's

Monthly Letter

Rotary International District 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

11月号 November



栃木秀磨ガバナーからRI会長代理 桑原 茂氏へ記念品贈呈

contents

ロータリーレート/1\$=102円

- ★ ガバナーメッセージ…………… 1
- ★ ガバナー公式訪問だより…………… 3
- ★ 新入会員紹介…………… 8
- ★ 地区ロータリー財団補助金収支報告書… 9
- ★ コーディネーターニュース…………… 10

- ★ ハイライトよねやま…………… 11
- ★ 地区補助金とグローバル補助金のしくみ… 12
- ★ 第2550地区9月会員増強・出席報告… 12
- ★ 地区内主要行事・おしらせ…………… 13
- ★ インフォメーション

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

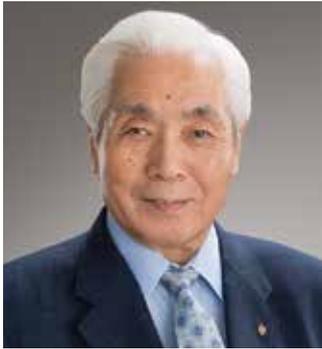
- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

ガバナーメッセージ



ロータリー財団月間

 2016—17年度
国際ロータリー第2550地区ガバナー

 とち ぎ ひで まろ
榑 木 秀 磨 [足利わたらせ]

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成することです。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオ撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を実現しているのが皆様からのロータリー財団への寄付です。

今回はこの財団の創設者である「ロータリー財団の父」アーチ・C・克蘭フを初めとして、ここ100年間の流れとポリオについて述べたいと思います。

アーチ・C・克蘭フについて

1869年6月6日生まれ。(ペンシルベニア州)

家計を助けるために12才で学校を中退した。子供の頃から演劇が好きで劇団に入り仲間たちと親しくなり、仲間の父親に認められ材木会社に就職した。そして夜間学校に通い独力で立身した努力家であった。1898年同社の社長となり、建材事業の大手に育てあげた。クリーブランドRCの創立会員で、入会后4代目の会長となり「クラブが今後多くのことをできるよう緊急基金を築く」ということを提案した。1914年には国際ロータリー連合会の理事となり、執行委員会の会合でチェスリー・ペリー事務長より連合会が破たん状態であると報告を受けた。克蘭フはロータリークラブに寄付を募り、これを解決した。また克蘭フはロータリークラブ標準定款起草委員長となり、ロータリーを地区に分割し地区ガバナー役職を創設、年次地区大会のプランを立案した。ロータリーは44才の克蘭フを1916～1917年度会長に選び、1917年度アトランタ大会の開会式で、クラブ会長時代のスピーチを再び述べた。

「ロータリーのために基金を作る活動について組織に呼びかけた。いろいろな社会奉仕を今まで通り実行していくには、慈善、教育、その他社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが極めて適切であると思う」

ロータリークラブが慈善活動に対するニーズに応え、会費収入が減少しても連合会の財務の安定を保てる恒久的な基金が必要と考えた。しかし、克蘭フの呼びかけに応じる者はなかった。当時は退任するRI会長に感謝の品を贈る習わしがあり、克蘭フ会長への贈答品を購入し、その残金26.5ドルがカンザスシティーRCより送られてきた。その際クラブから克蘭フ会長の提案した基金に入れるよう要請があった。

こうして最初の種がまかれ、ロータリー基金が誕生した。この小さなどんぐりが大木となり26.5ドルの初期投資が何十億ドルという財団の布石が敷かれた。しかし、その他の熱意は無く第一次大戦の悲劇はロータリークラブにも及んだ。会長年度が終わると克蘭フは、外国拡大委員として連合会に留まった。克蘭フは1921年メキシコシティーで初のロータリークラブ設立を実現した。1925年ドナルド・A・アダムスRI会長はRI予算の中で埋もれた基金を連合会の別個の財団とした。1928年、克蘭フは財団管理委員長を務めたが、気の進まないリーダー達はロータリー財団の必要性について克蘭フと意見を異にしていた。1951年、克蘭フは82才で世を去った。1917年にまいたどんぐりも立派な大木に成長し、財団への寄付金は彼が他界したときには300万ドルに成長していた。

ロータリー財団100年の流れとポリオ

1931年ロータリー財団が設立され、1946年のロータリー財団奨学金制度が発足し、ユネスコと協同でフェローシップを承認した。社会福祉や教育に携わり、優秀な人材を外国へ派遣し最新の技術やノウハウを習得してもらうことを目的とした。その後40年間、奨学金制度は最も良く知られた財団プログラムとなり、国際理解と親善というロータリーの目標を推進する学生の世界的ネットワークを築いていった。日本人外交官である緒方貞子氏もそのひとりです。1991年に国際難民高等弁務官、2003年国際協力機構理事長を務められました。

1950～1960年代は財団の拡大の時代です。1950年の時点において7,113クラブで340,000人のロータリアン、1965年には12,078クラブで577,000人のロータリアンまで増加し、寄付金も総額100万ドルを突破しま

ガバナーメッセージ



した。

大規模な財団プログラムは奨学金制度だけでしたが、活動を充実させるため「技術研修のための補助金」「特別補助金(マッチング:grant)」「研究グループ交換(GSE)」の3つが加わりました。

1970年代は教育を育む時代となり、ロータリークラブが交換留学生支援を開始し、世界中の高校生や大学生の交流が始まりました。設立60年にしてロータリー財団は重大な転機を迎え、主要なプログラムとなるポリオプラスの基礎を築くことになりました。

1978年 クレム-レスヌーフはRI会長になり、3-Hプログラムを提唱した。3-Hとは、「保健(Health)」「飢餓(Hunger)」「人道(Humanity)」の頭文字です。来年度の東京大会で始まる新しいプログラムは、私たちの奉仕活動の新たな一面を切り拓いてくれる「保健、飢餓、人道性尊重プログラム」です。1つのクラブ、1つの地区で取り組むには大きすぎる課題に取り組みながら世界中の人々を支援するものです。

レスヌーフは毎年、生まれた子供のうち8,000万人が一度も予防接種を受けずに幼少期を過ごす、という事実を知って3-Hプログラムを発足させました。

1979年ロータリーポリオ支援の始まり

3-H委員会の2回目の会合で、ポリオ発生率の最も高いフィリピンで630万人の子供にポリオ予防接種を提供するため、RIに76万ドルの提供をお願いしました。周辺諸国のポリオ感染の45%がフィリピンで、その内75%が死亡していたという事実を知り、ロータリーは直ちに寄贈の申し出を受けワクチン683,870服をフィリピンに届けました。

クリフォード・ダクターマンは、1979年国際協議会でガバナーに訴えました。「あらゆる発展途上国の子供たちに予防接種を提供し、子供たちを助ける恒久的な仕組みを作るため大規模なプロジェクトに3-Hプログラムを通じて、国際保健機関、政府、医療支援プログラム、そして83万人のロータリアンの力を合わせて成功させたい」

ポリオについて

1 ポリオとは

- ・ポリオは、ポリオウイルスが、経口的にヒトの体内に入り、咽頭や小腸の粘膜で増殖し、その後に脊髄を中心とする中枢神経へ達し、これらを破壊することによって、ポリオとしての症状を生ずる。
- ・感染者の0.1～2.0%程度が発症し、多くは不顕性感染である。発症例では、ポリオウイルス感染による運動神経細胞の不可逆的障害により弛緩性麻痺を呈する。多くの場合、麻痺は完全に回復するが、一部では永続的な後遺症を残す可能性が高い。死亡率に関しては、小児では2～5%であるが、成人では15～30%と高くなることが知られている。
- ・特異的な治療法はなく、対症療法が中心となる
(国立感染症研究所感染症情報センターより)

2 我が国における流行状況等

我が国では、昭和35年ごろに大流行し、最大で5,600人／年程度の患者が発生したが、ワクチン導入以後激減し、昭和56年以降、野生株ポリオによるポリオ症例の報告はない。一方、ポリオ生ワクチン(安価)に由来して極めてまれではあるものの、ワクチン接種者や2次感染により周囲の者にワクチン関連ポリオ麻痺が発生している。(平成12年度～22年度まで15名発生。)現在日本では不活性ワクチン注射(高価)が行われている。

2016年1月国際協議会でRI会長ジョン・ジャーム氏は「ロータリーは30年以上ポリオと闘い続け、一度も諦めたことはありません。その間に25億人の子供が予防接種を受けました。私たちは必ずやポリオ撲滅を成し遂げます」と力強く述べました。現在、世界で26件のポリオ発生を認めております。パキスタン14名、アフガニスタン9名の常任国と非常任国のナイジェリア3名です。ナイジェリアは昨年撲滅宣言をしましたが残念ながら発生しており、この例からも一度撲滅しても発生する可能性があることがお分かりになるかと思います。

しばらくは従来通りのポリオ支援が必要ですので、ぜひ皆様、寄付にご協力お願いします。また、来年のアトラント国際大会は、このアーチクラフの偉業を讃えるための大会です。ぜひご参加下さい。

【参考文献】

- ・ デイビット,C,フォワード著 「世界で良いことをしよう」
- ・ 国立感染症研究所HP

ガバナー公式訪問だより

佐野ロータリークラブ

★日 時：9月5日(月) ★場 所：ホテルサンルート佐野

9月5日(月)、例会場であるホテルサンルート佐野において、栃木秀磨ガバナー、吉川良雄第9グループガバナー補佐、関根猛史地区幹事、岡本篤典地区会計長をお迎えしてのガバナー公式訪問が開催されました。

午前11時より、会長・幹事他6名のクラブ役員と栃木ガバナーを囲み懇談会が行われ、斎川会長から歓迎の挨拶とクラブの現況などが説明され、栃木ガバナーからはクラブの活動目標などについての質問を受け、会長より回答をさせていただきました。

続く例会においては、バナーの交換、栃木ガバナーより、今年度のR I会長テーマや、地区の活動目標、そして親睦と奉仕の両輪を順調に回して元気なクラブ作りを目指しましょうとの力強い卓話を戴きました。

例会終了後は会場を移し、全員参加でクラブ協議会が行われ、五大奉仕部門の委員長を中心に、活動方針、事業計画が発表され、栃木ガバナーからは一つひとつの委員会に対して貴重なアドバイスをいただき、また、各委員会からの質問にも丁寧にお答えして戴き、大変有意義な協議会となりました。ガバナーからいただいた貴重なアドバイスを今後のクラブ運営に活



【会 長】
斎川 春義
【幹 事】
田尻 弘和

かして参る所存でございます。

栃木秀磨ガバナーには、大変お忙しい中、ご来訪いただきまして誠にありがとうございました。

小山中央ロータリークラブ

★日 時：9月5日(月) ★場 所：思水荘

9月5日(月) 思水荘にて、栃木秀磨ガバナー、岩崎清一第5グループガバナー補佐、関根猛史地区幹事、岡本篤典地区資金委員をお迎えし、公式訪問を開催させて頂きました。

16時30分から、栃木ガバナー、岩崎ガバナー補佐、関根様、岡本様、当クラブの会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクトを交え、会長・幹事懇談会を行いました。クラブ現況報告書を元に、現状・運営・事業の説明をさせて頂くと共に、多岐に渡りアドバイス、ご指導を頂きました。特に、当クラブの会員拡大についての取り組み方、例会の活用方法等、有意義な意見交換が出来ました。

その後の例会では、栃木ガバナーのロータリー入会当時のお話からはじまる熱いロータリー論と、ご自身の職業観をお聞かせ下さり、栃木ガバナーのお人柄を伺わせる素晴らしい記念卓話となりました。

クラブ協議会では、慶野会長から本年度の会長方針、各委員長から事業計画の報告をいたし、栃木ガバナーから、それぞれの報告へのご指摘、ご指導を頂きました。

最後に、全員で記念撮影を行い、和やかな中での



【会 長】
慶野 保夫
【幹 事】
伊藤 和行

例会を行う事が出来ました。

クラブ会員のこれからの一年間の活動の指針になる、素晴らしい例会となりました。栃木ガバナーにおかれましては、お忙しい中ご来訪頂き誠に有難うございました。



ガバナー公式訪問だより

栃木ロータリークラブ

★日 時：9月7日(水) ★場 所：栃木グランドホテル

9月7日(水)栃木グランドホテルにて、栃木秀磨ガバナーの公式訪問が行われました。

栃木ガバナーの卓話では、地区方針の「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」の意味についてお話がありました。元気なクラブとは奉仕活動をちゃんと出来る。おもてなしが出来る。4つのテストを実践できるクラブのことを言うので、それらをきちんとやって欲しい。

ロータリーは親睦と奉仕を2本柱にしてやってきました。それらは、例会で培われるのだと思います。例会で自己研鑽し、例会が終わったら、社会へ出て奉仕活動をして学んだことを還元することがロータリー活動だと思います。ロータリーのバッチに誇りを持ち、今年一年、ロータリー活動をしていただきたいと思えます。というお話をいただきました。

その後のクラブ協議会では、各委員長より活動計画の発表と現状課題の報告があり、栃木ガバナーより、ひとつひとつ丁寧にアドバイスをいただきました。

栃木ガバナーにおかれましては、お忙しい中、栃木ロータリークラブにご訪問いただきましてまことにありがとうございました。



【会 長】
川嶋 幸雄
【幹 事】
渡邊 嘉一

小山東ロータリークラブ

★日 時：9月9日(金) ★場 所：小山グランドホテル

9月9日重陽の節句の良き日に、新例会場の小山グランドホテルにおいて栃木秀磨ガバナー様、岩崎晴一ガバナー補佐、随員として足利わたらせロータリークラブより木村泰三様、新保卓也様をお迎えし、当クラブは関 克美会長、橋本卓雄幹事、嶋田政利会長エレクト、石川雅也幹事エレクトでグランドホテル貴賓室にて懇談会が行われました。ガバナー事前報告の中から御質問御助言を頂きました。会員数に合った常任委員会の整理や、1年交換留学生受け入れについてホストファミリー経験をもとに、ご指導をいただきました。

例会ではガバナー卓話をいただきました。職業奉仕を太い幹とし、根となる親睦から栄養を吸い上げ、社会奉仕、国際奉仕の枝葉が茂るお話は大変良く理解できました。クラブ協議会に入り時間の都合上5委員会の発表に対しコメントをいただきました。青少年奉仕委員会の上野法忍委員長はファーストホストファミリーを引き受けていただいています。まだ3週間ですが留学生の生活上の問題点など詳細に報告され、ガバナ



【会 長】
関 克美
【幹 事】
橋本 卓雄

ーより対応策など頂戴いたしました。集合写真撮影後お別れいたしました。残り18クラブ訪問、お体に気をつけていただきたいと思います。

ガバナー公式訪問だより

栃木西ロータリークラブ

★日 時：9月13日(火) ★場 所：ホテルサンルート栃木

9月13日(火)ホテルサンルート栃木においてガバナー公式訪問が開催されました。

17:00より、栃木 秀磨ガバナー、関根 猛史地区幹事、宮田 進第8グループガバナー補佐、茂木 宏之第6グループガバナー補佐をお迎えしての正副会長幹事懇談会においては、当クラブ会長からの事前報告・質問事項の説明がなされ、それらについてのご助言、ご指導をいただきました。緊張の中始まった懇談会もガバナーのお人柄により和やかな雰囲気の中で終了しました。

その後例会、記念写真撮影、クラブ協議会と続き、例会時にはロータリーについての熱い思いを卓話の中でお話いただきました。

また、クラブ協議会においては、五大奉仕部門の発表について、それぞれの部門についてアドバイスをいただきました。

今後、いただきましたアドバイスを糧にクラブ事業の継続等について検討、改善をクラブ員一同で図っていきたいと考えます。



【会 長】
川嶋 武美
【幹 事】
押山 利男

栃木ガバナーにおかれましては、お忙しい中、栃木西RCに御来訪いただきありがとうございますございました。

今市ロータリークラブ

★日 時：9月14日(水) ★場 所：ブライダルパレスあさの

9月14日、今市ロータリークラブ例会場である「ブライダルパレスあさの」において、第2550地区ガバナー栃木秀磨様、第7グループガバナー補佐高橋弘様、随員として足利わたらせRC宮田進様、石黒隆夫様をお迎えしてガバナー公式訪問例会が開催されました。

午前11時より栃木ガバナー、高橋ガバナー補佐、当クラブ手塚会長、八木沢会長エレクト、沼尾幹事、随員2名も交え懇談会を行いました。クラブの現況を報告するとともに現在クラブが抱える不安点やクラブ運営についてガバナーの人柄だと思われませんが、終始和やかにかつ真剣に様々なアドバイスをいただきました。

12時30分より通常例会を行いました。ガバナーの卓話におきましては、日光市今市地区に残る二宮尊徳翁の報徳の話題に始まり、RI方針、地区方針、ご自分のご職業にまつわるロータリークラブとの付き合い方、会員の増強方法の模索、クラブ運営、奉仕活動に関するアドバイスなど様々なジャンルについてお話いただきました。一昨年当クラブで行った森昌子教育講演会には感心された様子でした。

13時45分よりクラブ協議会を行い、各委員長の発表後ガバナーの見解をいただきました。当クラブでは毎年杉並木マラソン給水奉仕事業を行っていますが、ぜひ月信に投稿してほしいとのことでした。また米山記念奨学会についてはご自分の体験談、また財団100



【会 長】
手塚 正紀
【幹 事】
沼尾 貴文

周年に向けてポリオ撲滅後のクラブの強化等をお話になり終了となりました。

栃木ガバナー、高橋ガバナー補佐、宮田様、石黒様におかれましてはお忙しい中ご来訪ありがとうございますございました。



ガバナー公式訪問だより

鹿沼東ロータリークラブ

★日 時：9月14日(水) ★場 所：鹿沼商工会議所

本日16:40 RI2550地区 栃木ガバナー、第7グループ高橋ガバナー補佐、随員として 足利わたらせロータリークラブより第8グループ宮田ガバナー補佐、石黒様を会長・幹事、副会長・副幹事、SAA、地区委員にてお迎えいたしました。会場の鹿沼商工会議所会頭室をお借りいたしまして当会員の木村会頭にご挨拶の後、会長幹事、副会長副幹事懇談会が高橋ガバナー補佐の進行にて17:00~18:10に行われました。

現況報告書に前もって目を通されており、冒頭、よく活動されておりありがとうございますとお褒めの言葉を頂きました。特に、次年度委員長へのアドバイスの欄に関心を示されておられました。石川会長の年度方針の年度運営方針(目標)を中心に説明をさせていただきながら、栃木ガバナーのご意見を伺いながら懇談をし、特に親睦と奉仕についてのあり方を確認しあうことが出来あつという間に懇談会終了、休憩を挟んで18:30~例会、全会員でガバナー入場のBGMの中、拍手でお迎えし会長歓迎の挨拶、栃木ガバナーの卓話、バナー交換、花束贈呈、スマイル報告、点鐘と19:40閉会、19:45~クラブ協議会が開催され

各委員長の目標、考え方を発表、それに対して栃木ガバナーが一つ一つ丁寧に質問、助言をしていただきました。20:45クラブ協議会終了後、全会員にて写真撮影で終了となりました。



【会 長】
石川 仁
【幹 事】
鈴木 和也

最後に栃木ガバナー、高橋ガバナー補佐、随行者宮田様石黒様、お忙しい中ご来訪頂きましてありがとうございました。

心より感謝を申し上げます。

栃木南ロータリークラブ

★日 時：9月15日(木) ★場 所：サンブラザ

9月15日(木)、栃木秀磨ガバナー、茂木宏之ガバナー補佐と、随員の足利わたらせRC飯島能武夫様、泉博康様をお迎えして、当クラブの例会場サンブラザにて公式訪問が行われました。

午前11:00から会長・幹事懇談会が行われ、事前に配布させていただいた、クラブ棚卸マニュアルとガバナー事前報告・質問事項を中心に質疑応答が行われました。特に、定款と規定審議会の矛盾、RI会長賞の評価基準について解説をいただきました。

午後12:30から一般例会、13:45からクラブ協議会となり、各常任委員長からの所信に対して丁寧なご意見・ご指導をいただきました。特に地区補助金が減少している問題について詳細なご説明をいただきました。全体講評を含めて、ガバナーの優しい人柄に触れ、ロータリー活動のモチベーションが落ちないように元気付けていただきました。

連日の公式訪問で大変お疲れにも拘わらず、終日にわたってのご指導に改めて感謝申し上げます。



【会 長】
埋橋 英夫
【幹 事】
小藤 良一

ガバナー公式訪問だより

佐野東ロータリークラブ

★日 時：9月28日(水) ★場 所：マリアージュ仙水

佐野東ロータリークラブ例会会場 マリアージュ仙水に於いて、9月28日(水)17時~栃木秀磨ガバナーによる公式訪問が実施されました。

栃木ガバナーの他 第9グループガバナー補佐 吉川良雄様、第8グループガバナー補佐宮田進様、足利わたらせロータリークラブ 真尾進一様をお迎えし、当クラブから八下田清隆会長、井口隆晴副会長、吉川隆幹事の7名により八下田会長の質問書や現状報告書を基に懇談会を行い、数々のアドバイスやお褒めの言葉を頂きました。

当クラブのメンバーは大変緊張しておりましたが、指導の言葉をかけながらも緊張をほぐしてくださり、和やかな雰囲気のもとクラブ例会、クラブ協議会を行う事が出来ました。

クラブ協議会においては、各常任委員長の発表の後、小委員会毎に懇切丁寧に指導を受け、特に国際奉仕部門においては、いくつもの例をあげ説明して下さいました。

当クラブは今回の栃木ガバナー訪問の中で温かいご指導を生かすべく努力していきたいと思えます。最後になりますが、栃木ガバナー、吉川ガバナー補佐、宮田ガバナー補佐、真尾進一様、お忙しい中のご訪問大変ありがとうございました。



【会 長】
八下田清隆
【幹 事】
吉川 隆

宇都宮西ロータリークラブ

★日 時：9月29日(木) ★場 所：宇都宮東武ホテルグランデ

2016年9月29日(木)に、第2550地区栃木秀磨ガバナー、稲木義友第3グループAガバナー補佐、宮田進第8グループガバナー補佐、岡本篤典地区会計長をお迎えして、ガバナー公式訪問が実施されました。

11時より、会長・幹事懇談会が開催され、今年度の当クラブ会長の活動目標及び五大奉仕部門のこれまでの活動状況について、貴重な助言とご意見を頂きまして、大変参考になりました。

例会では、栃木ガバナーより卓話を頂き、RIジョンF・ジャム会長の「人類に奉仕するロータリー」、栃木ガバナーの親睦と奉仕の両輪を順調に回して「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」について、わかりやすくお話して頂きました。

記念撮影をはさみ、クラブ協議会では各委員長からの今年度の事業計画の報告があり、その活動に対して栃木ガバナーより講評を頂き、今後の活動を進めるうえで大変参考となるアドバイスが頂きました。

栃木ガバナーには、お忙しいスケジュールの中ご来訪頂きまして誠に有難うございました。

会員一同、心より御礼申し上げます。



【会 長】
木内 裕祐
【幹 事】
中島 祥二

新入会員紹介



ふか ざわ たかし
深 沢 隆

小山RC
（株）常陽銀行
小山支店 支店長

平成28年8月18日入会

ロータリーの考え方をしっかり学び社会奉仕に努めて参ります。



きし もと たく や
岸 本 卓 也

宇都宮RC
下野新聞社
代表取締役社長

平成28年9月8日入会

ロータリークラブの会員に認められ光栄に思いません。よろしくお願ひします。



むら た かず や
村 田 和 也

宇都宮RC
東日本電信電話（株）
理事 栃木支店長

平成28年9月15日入会

皆様のご指導いただき、地域のお役にたてる様、宜しくお願ひいたします。



はま だ まさ たか
濱 田 正 孝

宇都宮90RC
（株）グリーンパルユー
専任部長

平成28年9月26日入会

90ロータリークラブの名誉を傷つけない様頑張ります。



いけ がみ
池 上 し げ み

日光RC
KUMON 玉生教室
教室長

平成28年10月6日入会

入会させて頂きまして光栄に思います。感謝の気持ちで奉仕させて頂きます。



あか ま いく お
赤 間 郁 雄

日光RC
（有）赤間造林土木
代表取締役

平成28年10月6日入会

温故知新



わか ばやし うめ お
若 林 梅 夫

日光RC
（一般社団法人）日光カンツリー倶楽部
支配人

平成28年10月6日入会

ロータリークラブの趣旨を理解し、推薦者の方に負担を掛けないよう務めます。

■退会者

所属クラブ	氏 名	性別	退会年月日
西那須野RC	上野 浩之	男	平成28年 9月30日
氏家RC	増茂 秀樹	男	平成28年10月 6日
宇都宮西RC	渡邊 藤吉	男	平成28年 9月 1日
宇都宮西RC	清水 昌利	男	平成28年 9月30日

国際ロータリー第2550地区 2019-20年度

ガバナーノミネー候補者推薦について

ガバナー 栃木 秀磨

国際ロータリー細則第14条ガバナーの指名と選挙に従い、地区内の各クラブで2019～2020年度ガバナーノミネー候補者がございましたら、2017年1月10日までにガバナー指名委員会委員長宛文書にて（書式任意）提案してください。

なお、推薦については、手続要覧の国際ロータリー細則第16条16.070ガバナーノミネーの資格条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナーノミネーの選出を行うに際し、その選出の範囲は、国際ロータリー細則第14条14.020.5における規定に基づき地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではありません。ご了承ください。

2019～2020年度選出 ガバナー指名委員会委員長 飯村 慎一

地区ロータリー財団補助金収支報告書(2015.7.1~2016.6.30)

収入の部

1ドル=124円

科 目	内 容	ドル	円
地区補助金資金	ロータリー財団からの補助金	64,389.00	7,984,232
雑 収 入	預金利息	1.80	223
収入の部計		64,390.80	7,984,455

支出の部

	クラブ名	活動の種類	活 動 内 容	配分額(ドル)	配分額(円)
1	大 田 原	地域社会の発展(一般)	大田原・大田原中央共同による植樹活動	2,299.35	285,120
2	黒 磯	教育(一般)	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会	2,177.00	269,948
3	西 那 須 野	教育(一般)	児童養護施設卒業生の大学進学生活援助金	2,782.00	344,968
4	黒 羽	地域社会の発展(一般)	日本語会話講習とクリスマス会開催	1,984.00	246,016
5	氏 家	地域社会の発展(一般)	鬼怒川河川敷での市内小学生との草取り作業	3,000.00	372,000
6	馬 頭 小 川	地域社会の発展(一般)	小砂地区「日本で最も美しい村」点字付看板、ベンチ、植樹	2,419.00	299,956
7	宇 都 宮	地域社会の発展(一般)	宇都宮気仙沼祭り並びに被災地児童「心のケア」	2,419.00	299,956
8	宇 都 宮 西	教育(一般)	足尾植林 子ども未来・エコ・夢プロジェクト	2,855.00	354,020
9	宇 都 宮 北	地域社会の発展(一般)	青少年健全育成地域野球大会	1,081.00	134,044
10	宇 都 宮 9 0	地域社会の発展(一般)	重症障害児とその家族及び介護スタッフ、介護ボランティアに対する介護協力	2,147.09	266,240
11	宇 都 宮 東	地域社会の発展(一般)	ベトナム北部山岳地方における教育支援活動	2,419.00	299,956
12	宇 都 宮 陽 南	地域社会の発展(一般)	壁画プロジェクト	1,040.00	128,960
13	真 岡	地域社会の発展(一般)	老人と障害者の運動会開催	2,129.00	263,996
14	益 子	教育(一般)	第30回益子RC杯少年サッカー大会	2,129.00	263,996
15	真 岡 西	地域社会の発展(一般)	児童養護施設「あかつき寮」との交流会	1,774.00	219,976
16	小 山 南	地域社会の発展(一般)	案内板(点字表記)設置プロジェクト	2,976.00	369,024
17	小 山 北	地域社会の発展(一般)	下野薬師寺の歴史的評価の啓蒙	2,419.00	299,956
18	小 山 中 央	地域社会の発展(一般)	芋ほり収穫祭	1,911.00	236,964
19	栃 木	教育(一般)	栃木市模範中学生表彰	1,706.70	211,631
20	壬 生	教育(一般)	安塚地区寺子屋活動	2,016.00	249,984
21	栃 木 南	教育(一般)	児童養護施設入所児童、一日研修旅行支援	2,121.00	263,004
22	今 市	教育(一般)	スポーツを通しての青少年健全育成後援会	1,613.00	200,012
23	鹿 沼 東	地域社会の発展(一般)	東日本大震災復興支援プロジェクト	2,645.00	327,980
24	鹿 沼 中 央	地域社会の発展(一般)	鹿沼東高校とお年寄りの交流会	1,185.00	146,940
25	今 市 き ぬ	地域社会の発展(一般)	スポーツ少年団との河津桜植樹及び整備	2,823.00	350,052
26	足 利 東	教育(一般)	郷土に誇りを持ち豊かな感性で積極的に挑戦するいさいき塾	2,419.00	299,956
27	足 利 西	地域社会の発展(一般)	第5回記念・足利西部地区バトミントン交流大会記念プロジェクト	1,637.00	202,988
28	佐 野	教育(一般)	インターアクトクラブの提唱	2,419.00	299,956
29	葛 生	地域社会の発展(一般)	市内美化並びに知的精神障害者 自立支援事業	1,452.00	180,048
	大 田 原	返 金 額 注①		119.65	14,836
	宇 都 宮 9 0	返 金 額 注①		52.91	6,560
	栃 木	返 金 額 注①		317.30	39,345
	事 務 管 理 費	管理運営費 注②	2016.2.28財団管理セミナー会場費他	1,903.80	236,067
	支出の部計			64,390.80	7,984,455

注① 3RCからの返金、60,741円(489.86ドル)は、規定により地区にて慈善目的に使用しました。
(熊本地震災害義援金として送金)

注② 事務管理費 236,067円(1,903.80ドル)使用内訳
財団管理セミナー会場費、資料作成費 212,415円
振込手数料等 23,652円

以上の通り、2015-2016年度地区ロータリー財団補助金の収支報告を致します。

2016年8月24日

国際ロータリー第2550地区

ロータリー財団委員会

同 補助金小委員会

同 財務管理小委員会

委員長 藤原 郁三

委員長 森本 敬三

委員長 小林 恒夫

私は、2016年8月24日 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル1F ガバナー事務所において、国際ロータリー第2550地区の2015-2016年度地区ロータリー財団補助金収支報告書について監査を実施しました。監査の結果、正確であることを認めましたので、ここにこの報告を致します。

2016年8月24日

国際ロータリー第2550地区

ロータリー財団委員会

同財団監査委員会

委員長 増山 誠

Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2016年11月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 2 RC

■ロータリーの公共イメージ向上活動と実践方法

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺敏彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取り組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められております。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

■今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運航開始日の模様が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されております。ベトナムにはロータリークラブがまだ存在していませんが、このようなロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がることが期待されております。

■クラブ数 会員数

Zone1	830クラブ	28,648名
Zone2	651クラブ	28,100名
Zone3	793クラブ	32,856名
合計	2,274クラブ	89,604名

(2016年10月19日現在のClub Centralのデータです)

■BOX登録件数

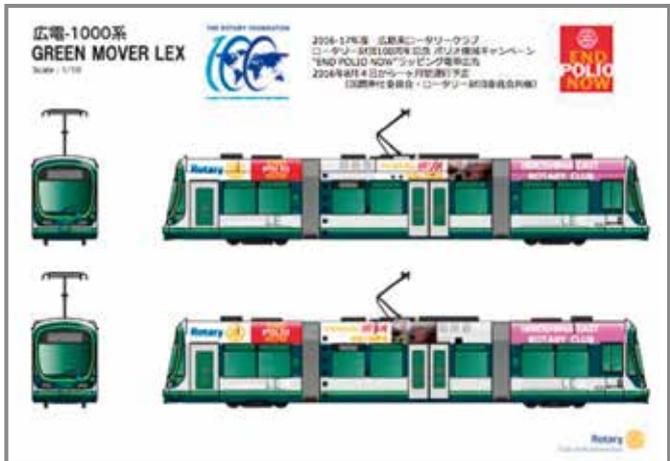
Zone1	53件
Zone2	27件
Zone3	79件
8月19日現在 合計	159件

■各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝えする努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることができるのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。

寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減(普通寄付金0.6%増、特別寄付金5.5%減)、約800万円の減少となりました。前年度の寄付額が高かったため、前年度比は減少となっておりますが、寄付累計額としては直近10年間のうち、3番目に高い金額で、依然好調を保っています。皆様からのご寄付に心より厚く御礼申し上げます。10月は米山月間です。これからも引き続き、ご支援賜りますようご協力をよろしくお願い申し上げます。

坂本ドネイション・ファウンデーションとの調印式

10月3日に坂本ドネイション・ファウンデーション(株)の株式譲渡に伴う(公財)ロータリー米山記念奨学会との調印式が行われました。代表取締役の坂本精志氏、取締役の坂本春代氏、事務局長の坂本精一郎氏、当会からは小沢理事長はじめ常務理事会の役員が出席しました。

坂本精志氏(名古屋名東RC)は2000年4月のベトナム出身の米山奨学生をはじめ、これまでに米山奨学生3人のカウンセラーをされ、一人でも多くの留学生を支援しようと2008年には当会に1億円の寄付をされ、現在までに第1,166回の米山功労者となりました。さらに米山記念奨学事業に貢献したいとの思いから、企業活動を通じて公益事業等を営む団体・個人を支援し、社会に貢献することを企業理念とする坂本ドネイション・ファウンデーション(株)を2011年に設立し、当会への法人寄付を続けて来られました。このたび、株式譲渡のお話をいただき、坂本氏のご厚意に応えようと当会では常務理事会、理事会、評議員会での審議を経て、定款変更等条件を整え受領することとなりました。調印式では小沢理事長から坂本精志氏と坂本春代氏のこれまでのご奉仕に感謝して、感謝の盾と感謝状を贈呈させていただきました。(事務局長 岩邊)

米山梅吉記念館便り

シリーズ③ 米山梅吉の横顔

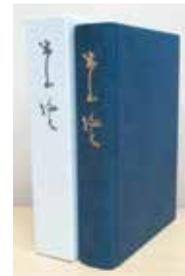
米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルモント・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをかき上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時～午後4時
〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



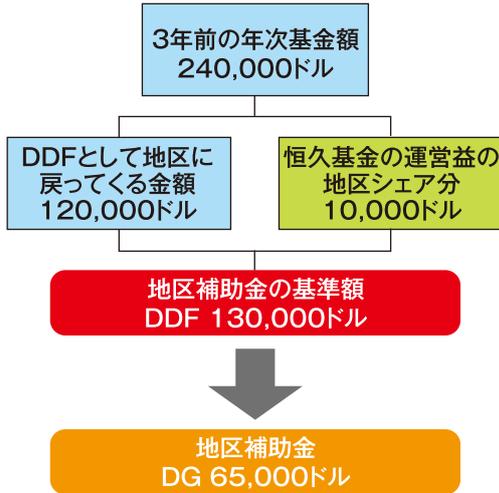
地区補助金とグローバル補助金のしくみ

①地区補助金 (DG)

3年前の年次基金の50%がDDF（地区財団活動資金）として、地区にその配分が任されます。

このDDFに恒久基金の運営益の地区シェア分を足した金額の50%を上限として、地区補助金 (DG) に使うことができます。（前年度からの繰越金は含まれません）

たとえば、3年前の年次基金が240,000ドル、恒久基金の運営益分が10,000ドルだったとしたら…



②グローバル補助金 (GG)

DDFより地区補助金分を差し引いた金額に、前年度からの繰越金を足して、更にそこからポリオプラスへの寄付と平和センターへの寄付を差し引いた金額がグローバル補助金の地区全体の予算額となります。図式にすると、以下のようになります。



第2550地区 9月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	例 回数	9月出席率		会 員 数									
			今月	平均	7月	今月	入会	退会	通産増	通産減	増減	内女性		
第1グループ	大田原	4	81.22	84.81	27	29	0	0	2	0	2	1		
	黒磯	4	100.00	100.00	36	38	0	0	2	0	2	2		
	西那須野	3	100.00	97.46	40	40	0	1	1	1	0	2		
	黒羽	4	90.00	91.11	10	10	0	0	0	0	0	0		
	那須	3	70.00	69.76	8	8	0	0	0	0	0	2		
	塩原	3	66.67	69.75	9	9	0	0	0	0	0	3		
	大田原中央	4	71.74	77.17	23	23	0	0	0	0	0	1		
第2グループ	烏山	4	87.48	90.44	14	14	0	0	0	0	0	1		
	氏家	4	85.71	78.57	22	21	0	1	0	1	-1	0		
	矢板	4	75.60	74.54	16	16	0	0	0	0	0	3		
	馬頭小川	4	88.70	90.50	21	21	0	0	0	0	0	0		
第3グループA	高根沢	4	81.70	85.03	15	15	0	0	0	0	0	0		
	宇都宮	4	63.54	66.74	103	107	1	0	4	0	4	1		
	宇都宮西	4	81.62	82.72	74	75	1	2	3	2	1	0		
	宇都宮北	4	74.50	72.90	49	50	0	0	1	0	1	0		
	宇都宮90	3	87.13	84.19	42	43	1	0	1	0	1	3		
	宇都宮陽北	4	80.61	79.06	34	35	0	0	1	0	1	3		
第3グループB	宇都宮東	4	88.30	89.76	116	120	0	0	4	0	4	0		
	宇都宮南	4	86.89	84.11	51	51	0	0	1	1	0	1		
	宇都宮陽東	5	90.60	83.77	47	47	0	0	0	0	0	4		
	宇都宮陽南	4	83.16	81.08	22	22	0	0	0	0	0	5		
	宇都宮さつき	3	80.56	78.06	23	24	1	0	1	0	1	2		
第4グループ	真岡	4	94.03	94.16	52	53	1	0	1	0	1	0		
	益子	4	97.60	97.70	29	33	4	0	4	0	4	3		
	真岡西	4	89.96	90.41	38	38	0	0	0	0	0	4		
	しもつけ	4	89.82	91.12	33	33	0	0	0	0	0	7		

分 区	クラブ名	例 回数	9月出席率		会 員 数									
			今月	平均	7月	今月	入会	退会	通産増	通産減	増減	内女性		
第5グループ	小山	4	90.80	88.00	30	30	0	0	1	1	0	0		
	小山南	4	95.69	95.47	20	20	0	0	0	0	0	4		
	小山東	5	86.90	87.97	26	26	0	0	0	0	0	0		
	小山北	4	77.50	80.68	20	20	0	0	0	0	0	0		
	小山中央	3	62.00	68.00	29	29	0	0	0	0	0	2		
	栃木	4	77.00	76.37	43	44	0	0	1	0	1	1		
	栃木西	4	85.53	86.03	24	25	0	0	1	0	1	1		
第6グループ	壬生	4	86.00	86.11	20	20	0	0	2	2	0	2		
	栃木南	4	90.25	86.48	35	36	0	0	1	0	1	8		
	日光	4	79.31	82.65	21	21	0	0	0	0	0	5		
	鹿沼	3	83.25	80.65	57	57	0	0	0	0	0	1		
第7グループ	今市	3	52.84	47.29	41	41	0	0	0	0	0	0		
	鹿沼東	4	86.35	88.16	40	39	0	0	0	1	-1	4		
	鹿沼あわの	5	82.84	87.61	7	7	0	0	0	0	0	1		
	鹿沼中央	3	80.00	83.33	20	20	0	0	0	0	0	1		
	今市きぬ	4	98.14	98.49	28	27	0	1	0	1	-1	0		
	足利	4	64.52	64.47	33	33	0	0	0	0	0	0		
第8グループ	足利東	4	73.46	76.24	50	53	1	0	3	0	3	7		
	足利西	3	90.91	95.17	11	11	0	0	0	0	0	0		
	足利わたらせ	4	83.62	89.37	31	31	0	0	0	0	0	0		
	佐野	3	83.80	85.63	64	65	0	0	1	0	1	0		
	葛生	4	95.80	93.50	35	36	0	0	1	0	1	0		
第9グループ	田沼	4	91.30	90.18	41	41	0	0	0	0	0	0		
	佐野東	4	88.60	83.70	22	22	0	0	0	0	0	0		
	岩舟	4	95.00	98.33	8	8	0	0	0	0	0	0		
	51RC		83.70	84.02	1710	1737	10	5	37	10	27	85		

地区内主要行事

11月	3日(木)	ロータリー公共イメージ並びに 会員組織増強セミナー	宇都宮グランドホテル
11月	13日(日)	第2グループIM	
11月	25~27日(日)	第40回RYLAセミナー	ニューサンピア栃木
11月	26日(土)	米山面接官オリエンテーション	ホテルニューイタヤ
11月	27日(日)	第7グループIM	ニューサンピア
12月	4日(日)	米山面接選考試験	ホテルニューイタヤ
12月	18日(日)	第2回諮問委員会 ガバナーエレクト壮行会	宇都宮グランドホテル
1月	14日(土)	職業奉仕セミナー	宇都宮グランドホテル
2月	11日(土)	2017-18 財団補助金管理セミナー並びに研究会	宇都宮グランドホテル
2月	18日(土)	2017-18 地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル
3月	12日(日)	2017-18 会長エレクト研修セミナー PETS	ホテルニューイタヤ
4月	2日(日)	2017-18 地区研修・協議会	作新学院大学

ロータリーの友 11月号 地区情報及び読みどころ

11月はロータリー財団月間です

- P3 RI会長メッセージ
アーチC.クランプの革新 
- P12 End Polio Now
- P30 『ロータリーの友』ウェブサイトをご活用ください
- P34 管理委員長の思い 
- P47 ロータリー・アット・ワーク
壬生町 親子で学ぶ地域の歴史と命の大切
壬生RC

今月号の論語

子曰く、
過^{あやまち}で改^{あらた}めざる、
是^これを過^{あやまち}と謂^いう。

(通釈) 孔子が言った。(過失は誰にでもある。しかし) 過失を犯した時、それを自分で反省し、改めなかつたら、それこそ、ほんとうの過失というものだ。

(論語抄より抜粋)

お知らせ

- *事務所移転のお知らせ 足利RC 2016.10.18~
新事務所 〒326-0831 足利市堀込町2001(TEL・FAX 変更なし)
(2016.7月に移転しましたが、以前の事務所へ戻ることになりました。)

(敬称略)



文庫通信

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

349号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎ロータリーは今や末法時代か 塚原房樹 D.2510月信 2016 2P
- ◎ロータリーは難しいか? 櫻木英一郎 D.2790月信 2016 2P
- ◎慣例と変革 櫻木英一郎 D.2790月信 2016 1P
- ◎奉仕について 片岸修次 ロータリーの葉 1998 6P
- ◎Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方 野田三郎 私の足跡2016 2P
- ◎あなたはなぜロータリークラブに入会するのか? 刀根荘兵衛 D.2650月信 2016 4P
- ◎ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょう? 久保田晋平 D.2700月信 2016 1P
- ◎ロータリーの正義(II) 田淵水作夫 2016 66P
- ◎ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして 穴井元昭 2016 41P
- ◎ロータリーとは何か 常盤太助 ロータリーの心 1996 10P

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL028-651-2550 FAX028-651-2551
 E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL:www.rid2550.com/